



キミと一緒に、育っていききたい。
Komaki

KOMAKI SHIGIKAI DAYORI

発行／小牧市議会 2022年11月1日

こまき市議会だより

No.200

*ホームページ

小牧市議会

検索



創刊号 昭和48年8月1日号

No.52 昭和61年5月15日号

No.100 平成10年2月1日号



市議会だより200号!!



No.150 平成22年8月1日号

No.160 平成25年2月1日号

No.169 平成27年5月1日号

※こまき市議会だより(表紙)のあゆみ

- 議長、副議長、各種委員会等の新体制が決まる 2～3
- 令和3年度一般会計歳入歳出決算を含む決算議案12件を認定 4～8
- 12人の議員が一般質問を実施 12～16

新たな体制決まる

就任あいさつ

小牧市議会議長の職を昨年より引き続きあずかり、またこの度、副議長の職を拝命いたしましたこと、身に余る光栄であり、責任の重さに身の引き締まる思いであります。地方分権の推進により地方自治体の裁量権と責任はますます大きくなり、市議会は、二元代表制の一翼を担い、執行機関に対する監視機能を持つ議事機関として地方自治の適切な運営を実現する役割を担っております。

澤田 勝巳 議長



河内 伸一 副議長



新型コロナウイルス感染症は依然として終息しておらず、ロシアのウクライナ侵攻等を背景とする原油価格の記録的な高騰や世界的な物価上昇などにより、市民生活や経済活動に様々な影響が生じており、ますます多様なニーズに対する迅速な対応が求められております。

また、加速する少子高齢化への対応や地域防災力の強化、子育て支援など持続可能なまちづくりに向けての課題が山積する中で、議会にはますます審議能力と政策立案機能の強化が求められています。

私ども市議会議員は、市民の負託に応えていくことが最大の責務であり、議員としての自覚はもとより、自己研鑽や議員の資質向上に努め、市民の皆様のご期待に沿うことができるよう議員一人ひとりが努力し、市政の発展と市民福祉の充実を図るため、公平・公正な議会運営に努めてまいります。

今後とも市民の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。

小牧市議会 各種委員会等構成（令和4年10月3日現在）

議 長 澤田 勝巳			副議長 河内 伸一			
区 分		定数	委 員 等 氏 名			
常任委員会	予 算 決 算 委 員 会	25 (23)	◎ 小川 真由美	○ 船橋 厚	※全議員をもって構成する	
	総 務 委 員 会	9	◎ 木村 哲也	○ 小沢 国大	大上 利幸	野々川 嘉則
			稲垣 守	稲垣 衿子	船橋 厚	舟橋 秀和
			澤田 勝巳			
	福 祉 厚 生 委 員 会	8	◎ 石田 知早人	○ 熊澤 一敏	安江 美代子	星熊 伸作
			谷田貝 将典	鈴木 裕士	河内 伸一	玉井 宰
	文 教 建 設 委 員 会	8	◎ 鈴木 裕士	○ 小島 倫明	諸岡 英実	山田 美代子
			小川 真由美	石田 知早人	長田 淳	加藤 晶子
議 会 運 営 委 員 会	5	◎ 舟橋 秀和	○ 加藤 晶子	小川 真由美	小島 倫明	
		玉井 宰				
特別委員会	広 報 広 聴 委 員 会	7	◎ 星熊 伸作	○ 長田 淳	諸岡 英実	山田 美代子
			熊澤 一敏	石田 知早人	鈴木 裕士	
一部事務組合議会	小 牧 岩 倉 衛 生 組 合 議 会	5	小沢 国大	星熊 伸作	石田 知早人	鈴木 裕士
			長田 淳			
	尾張東部火葬場管理組合議会	4	熊澤 一敏	木村 哲也	船橋 厚	舟橋 秀和
	春日井小牧看護専門学校管理組合議会	4	小川 真由美	加藤 晶子	小島 倫明	玉井 宰
監 査 委 員	1	稲垣 衿子				

◎委員長

○副委員長

※撮影のため、一時的にマスクを外しています。
ご理解いただきますようお願いします。

議会運営委員会



前列左から 舟橋委員長、加藤副委員長
後列左から 小川委員、小島委員、玉井委員

総務委員会



前列左から 木村委員長、小沢副委員長
後列左から 稲垣(衿)委員、舟橋委員、澤田委員、大上委員、
野々川委員、稲垣(守)委員、船橋委員

福祉厚生委員会



前列左から 石田委員長、熊澤副委員長
後列左から 星熊委員、安江委員、河内委員、谷田貝委員、
鈴木委員、玉井委員

広報広聴委員会



前列左から 星熊委員長、長田副委員長
後列左から 諸岡委員、山田委員、鈴木委員、熊澤委員、
石田委員

文教建設委員会



前列左から 鈴木委員長、小島副委員長
後列左から 山田委員、諸岡委員、小川委員、加藤委員、
長田委員、石田委員

●ICT推進プロジェクトチーム

小沢議員(リーダー)、木村議員(サブリーダー)、
星熊議員、稲垣(守)議員
タブレットの活用やオンライン会議等の調査・
研究に関する事項に取り組みます。

●条例見直しプロジェクトチーム

玉井議員(リーダー)、加藤議員(サブリーダー)、
小沢議員、谷田貝議員
「議会基本条例」等の見直しに関する事項に
取り組みます。

市民生活の支援と経済活動支援等のコロナ対策事業を含む 令和3年度決算12件が認定されました。

※P4～P6の決算に関する金額は、1万円未満を四捨五入して表記しています。

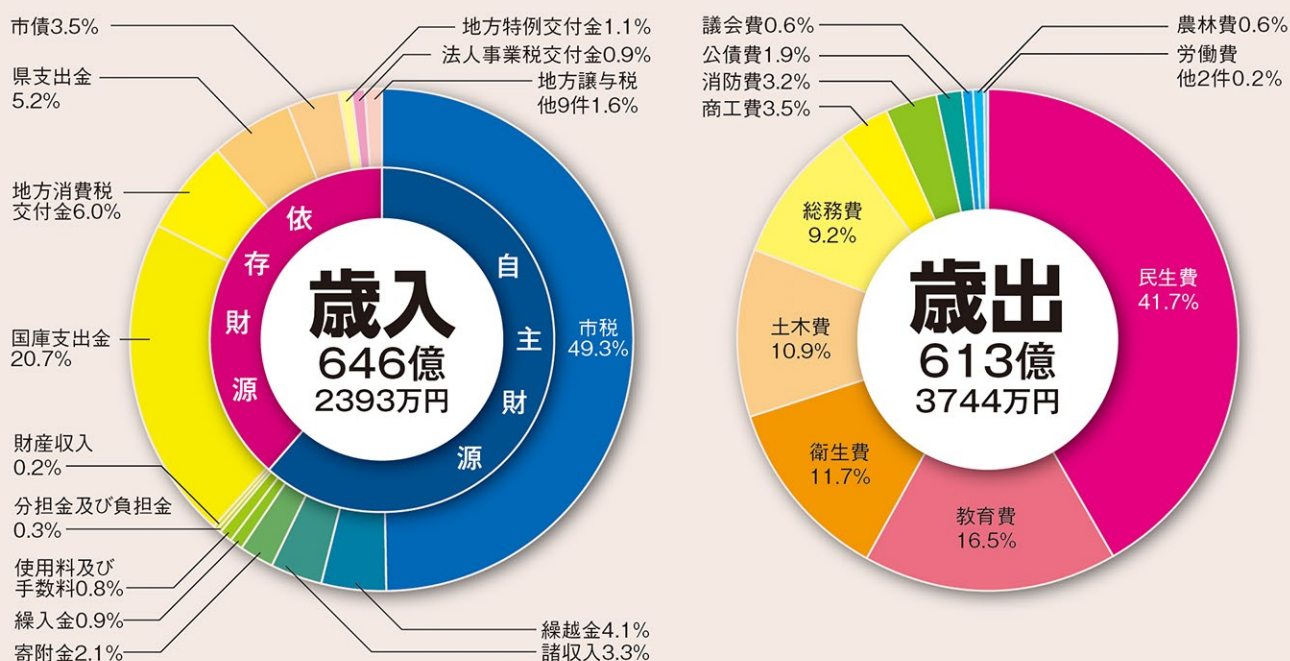
一般会計歳入歳出決算

令和3年度一般会計は、歳入総額が対前年度比18.2%減の646億2393万円、歳出総額が対前年度比19.6%減の613億3744万円となり、実質収支額（歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもの）は、25億9866万円の黒字となった。

歳入では、固定資産税の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う課税標準額の特例措置の影響などにより、収入の根幹をなす市税が、318億6927万円（対前年度比0.6%減）で2年連続の減収となった。

歳出では、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費の増により「民生費」が対前年度比14.0%増（31億3211万円）、新型コロナウイルスワクチン予防接種事業費の増により「衛生費」が対前年度比17.4%増（10億6221万円）となったが、「総務費」の特別定額給付金支給事業費や「教育費」の図書館施設建設事業費の皆減などにより歳出総額は前年度に比べて19.6%の減となった。

令和3年度 一般会計歳入歳出決算内訳



チェック



新型コロナ対策事業に係る給付金等支給事業

- 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 【22億5,318万9,139円】
- 住民非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業 【9億9,701万5,177円】
- 子育て世帯応援給付金支給事業 【1億9,851万9,579円】
- ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業 【8,417万3,842円】
- 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 【6,841万3,505円】
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 【1,848万円】

生活・経済

こまきプレミアム商品券の発行補助

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の活性化と市民の生活支援をはかるため、プレミアム率を20%、販売数を12万セットに拡大したこまきプレミアム商品券発行事業に対する補助【3億467万円】※6822万円は令和2年度からの繰り越し分



教育

給食センターへの空調機設置

給食調理業務における環境改善対策として、調理室及び洗浄室に空調機を設置

- ・東部学校給食センター【4740万円】
- ・北部学校給食センター【6725万円】
- ・南部学校給食センター【4067万円】

令和2年9月に市議会より給食施設の整備を早急に行うよう市に要望しました。



令和3年度に実施された主な事業

保育

保育環境の整備・保育士の処遇改善

保育士、幼稚園教諭等の処遇改善を図るため、収入を引き上げるための保育士等処遇改善臨時特例交付金を交付

【658万円/交付施設：24】

新型コロナウイルス感染防止用の備品購入等に要する経費の補助や新型コロナウイルスの感染が確認された園児が在園する保育所等において、職員からの申出により実施するPCR検査の費用の一部を補助

令和3年5月に市議会より保育施設等の職員が実施したPCR検査等の費用補助制度を創設するよう市に要望しました。



防災

防災体制の強化／水害対策

防災体制を強化するため、避難所等マット、災害用備蓄医薬品などの災害対策用の消耗品と大規模災害に備え、備蓄用非常食を購入

【659万円】



水害対策として、久保一色地内で整備が進められている(仮称)第3老人福祉センターと井領公園(弥生町地内)に雨水貯留施設を整備

- ・(仮称)第3老人福祉センター【4462万円】
- ・井領公園【4874万円】※令和3・4年度の継続事業

各会計の決算状況

区 分		収入済額	支出済額	実質収支額
一 般 会 計		646億2393万円	613億3744万円	25億9866万円
特 別 会 計	土地取得	2億174万円	2億174万円	0円
	国民健康保険事業	123億2675万円	123億297万円	2379万円
	文津土地区画整理事業	3億8228万円	3億6716万円	512万円
	岩崎山前土地区画整理事業	4億2851万円	3億4271万円	580万円
	小牧南土地区画整理事業	4億1251万円	3億9640万円	510万円
	本庄土地区画整理事業	8254万円	7656万円	598万円
	介護保険事業	84億8801万円	83億5928万円	1億2873万円
	後期高齢者医療	35億7060万円	35億5869万円	1191万円
	計	258億9294万円	256億551万円	1億8643万円
合 計		905億1687万円	869億4295万円	27億8509万円

※1万円未満を端数調整しているため合計等が合わない場合があります。

病院事業決算

令和3年度の小牧市民病院の入院患者数は、15万4898人(対前年度比5139人増)、外来延患者数は27万8659人(同635人増)となった。

経理状況は次のとおりです。

総収益	250億3894万円
総費用	247億6018万円
純利益	2億7876万円

純利益の結果は、新型コロナウイルス感染症に関連する補助金等を医療外収益に計上したことによるもの。医療外損益及び特別損益を除いた医療収支は、給与費、材料費などの費用の増加により27億6133万円の医療損失となった。

令和3年9月に供用開始された立体駐車場をもって新病院建設事業が終了した。



水道事業決算

令和3年度末の給水人口は15万601人(対前年度比1236人減)、年間総配水量は1998万6426m³(同31万5202m³減)となった。

経理状況は次のとおりです。

総収益	28億2151万円
総費用	24億2303万円
純利益	3億9848万円

令和5年3月の運転開始に向け、横内浄水場の更新事業に着手した。

下水道事業決算

令和3年度の公共下水道事業の処理区域内の水洗化人口は10万8338人(対前年度比170人減)で水洗化率は92・4%となった。

経理状況は次のとおりです。

総収益	28億5055万円 ※一般会計より 3億115万円の補助
総費用	28億4385万円
純利益	670万円

稲垣守議員に対する議員辞職勧告決議

令和4年2月、本市議会のほとんどの議員に対し、複数の本市議会議員の社会的評価を低下させるに足る虚偽の事実を含んだ内容が記載された文書が郵送される事案が発生した。

同年3月、本市議会議員1名が名誉毀損罪に該当するとして告訴状を提出した。警察の捜査により、稲垣守議員が当該文書を郵送していたことが判明した。

稲垣守議員による行為は、政治倫理規範を逸脱した行為であり、本市議会の品位と名誉を著しく傷つけるものにほかならず、稲垣守議員の辞職の勧告を決議するもの。

※辞職勧告に法的拘束力はなく、稲垣守議員は辞職していません。



第5回臨時会

7月20日に開催した臨時会では、小牧南土地区画整理事業に伴う地区外に整備された調整池(8号調整池)において、破損が判明した築堤の応急対応工事と原因調査及び本復旧に向けた対策工法の検討に要する経費を計上した補正予算案1件を審議しました。

結果 全員一致で可決

▽一般会計補正予算(第5号)

・土地区画整理事業関連整備事業
2848万1000円(増額)

年賀状等の差出自粛

市議会では、年賀状等の差出しの自粛を申し合わせています。

市民皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。



第3回定例会

会期 9月2日から10月3日
までの32日間

条例案12件をはじめ、合計36議案を審議しました。
上程された主な議案と審議結果は次のとおりです。

条例

▽使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定

建築基準法の改正に伴い、条例上に引用する規定の整備を行う。

既存住宅に対しても長期優良住宅の認定を受けることが可能となるため、長期優良住宅維持保全計画の認定の申請に係る認定申請手数料を定める。

令和4年10月1日から施行する。



▽こまき多世代交流プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

スポーツ広場施設使用料(専用利用)のうちアリーナ2の使用料を令和5年4月1日より、左表のとおりとする。

	現 行 (2時間以内)	改正後 (2時間以内)
アリーナ 2	2,240円	1,600円
アリーナ 3		640円

※現行のアリーナ2を2つのエリアに分割する。

▽小牧市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例の制定

政治倫理基準として議員が遵守しなければならない事項を見直す。また、審査対象議員に対する措置等について定める。
令和4年10月1日から施行する。



補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3億3569万7000円増額し、601億7440万7000円とするものです。
主なものは次のとおりです。

- ・岩崎山前土地区画整理事業特別会計繰出金
1億3820万1000円 (増額)
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金
3934万9000円 (増額)
- ・過誤納還付金
3000万円 (増額)
- ・戸籍住民基本台帳管理一般事業
2377万7000円 (増額)
- ・障害者施設整備費補助金
1607万4000円 (増額)
- ・航空機等部品製造認証維持支援補助金
1200万円 (増額)
- ・文化財環境整備事業
1190万円 (増額)
- ・国際交流事業委託料
793万4000円 (増額)

人事

※敬称略

▽教育委員会委員の任命

・古田 重紀(新任)

▽公平委員会委員の選任

・梶藤 和彦(新任)

請願審議

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書

：採択

決議

▽稲垣守議員に対する議員辞職勧告決議

出席者全員一致で可決
(賛成15人・退席5人・欠席1人・除斥1人)

表決結果はP8に掲載

第3回定例会

◇上程議案と審議結果◇

※否決された議案はありませんでした。

議決結果	件名
	令和3年度決算 12件
賛成多数	一般会計歳入歳出決算
全員一致	土地取得特別会計歳入歳出決算
全員一致	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧文津土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧岩崎山前土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧南土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧本庄土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	介護保険事業特別会計歳入歳出決算
賛成多数	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
全員一致	病院事業決算
全員一致	水道事業決算
全員一致	下水道事業決算
	条例案 12件
全員一致	職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	小牧市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び小牧市の議会の議員及び長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	にぎわい広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	市民会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	スポーツ施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定
全員一致	こまき多世代交流プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

議決結果	件名
全員一致	歴史館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例の制定
	補正予算案 7件
全員一致	一般会計補正予算(第6号)
全員一致	国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
全員一致	尾張都市計画事業小牧岩崎山前土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
全員一致	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
全員一致	病院事業会計補正予算(第2号)
全員一致	一般会計補正予算(第7号)
全員一致	一般会計補正予算(第8号)
	人事案 3件
全員一致	教育委員会委員の任命
全員一致	公平委員会委員の選任
全員一致	監査委員の選任
	意見書案 1件
全員一致	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出
	決議案 1件
全員一致	稲垣守議員に対する議員辞職勧告決議

※人事案のうち教育委員会委員の任命及び公平委員会委員の選任については、欠席1名の出席者全員一致
 ※決議案は、退席5名、欠席1名、除斥1名の出席者全員一致
 ※令和3年度決算、条例案、補正予算案、意見書案は、欠席2名の出席者
 全員一致または賛成多数



表決結果の分かれた議案

※議員名は会派別、50音順です

第3回定例会	牧 政 会										公 明 党 小牧市議団			絆こまき			無会派						
	石田 知早人	長田 淳	河内 伸一	木村 哲也	小島 倫明	澤田 勝巳	鈴木 裕士	玉井 宰	船橋 厚	舟橋 秀和	稲垣 衿子	加藤 晶子	星熊 伸作	小川 真由美	熊澤 一敏	小沢 国大	稲垣 守	大上 利幸	野々川 嘉則	諸岡 英美	安江 美代子	谷田貝 将典	山田 美代子
令和3年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠席	○	○	欠席	○	○	×	○	○	×	○	×
令和3年度後期高齢者医療 特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠席	○	○	欠席	○	○	○	○	○	×	○	×
稲垣守議員に対する 議員辞職勧告決議	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	除斥	退席	退席	退席	退席	○	退席

- 表示は、「○:賛成」、「×:反対」、「退席」、「欠席」です。
- 賛否の分かれたものの結果については、議員からの申し出に基づき掲載しております。
- 議長は、通常、採決には参加していませんが、採決の結果、可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

意見書の提出

次の意見書案を、内閣総理大臣をはじめ関係行政機関へ提出しました。意見書の要旨は次のとおりです。

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

学校現場では子供たちの健全育成に向けて、日々真摯に教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題は依然として解決されていない。学習指導要領の改訂に伴い、学習内容や授業時数が増加し、子どもたちや学校現場の負担となっている。山積する課題に対応し、全ての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

国においては、定数改善計画の早期策定・実施とともに義務教育費国庫負担制度の堅持と国庫負担率2分の1への復元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。



第6回臨時会

10月7日に開催した臨時会では、水道事業給水条例の一部を改正する条例案をはじめ、合計3議案を審議しました。

物価高騰による追加対策に関すること及び新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算について審議されました。

結果 いずれも全員一致で可決

▽水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定

物価高騰の影響を受けた市民及び事業者への支援として、令和5年1月及び2月の検針に基づき徴収する水道料金の基本料金を0円とするもの。

※令和4年5月16日付けで市議会から市へ提出した緊急要望を受けて、水道料金の基本料金は、令和4年7月から同年12月まで0円となっています。



水道料金の基本料金の免除期間が2か月延長

▽一般会計補正予算(第9号)
▽水道事業会計補正予算(第3号)

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ11億7552万1000円増額し、613億4992万8000円とするものです。
主なものは次のとおりです。

《歳入》

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金 7億円 (増額)
- ・新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金 2億1087万5000円 (増額)

国の交付金を財源として令和4年11月から令和5年3月までの市内小中学校学校給食費を完全無償化



《歳出》

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 7億3803万5000円 (増額)
- ・新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料 2億7324万円 (増額)

令和4年度の住民税均等割りが増額課税されていない者のみで構成される世帯に5万円を給付

次回定例会のお知らせ(予定)

- 11月30日(水)本会議(招集日)
- 12月8日(木)本会議(一般質問)
- 12月9日(金)本会議(一般質問)
- 12月12日(月)本会議(一般質問)
- 12月13日(火)総務委員会
- 12月14日(水)福祉厚生委員会
- 12月15日(木)文教建設委員会
- 12月19日(月)予算決算委員会
- 12月20日(火)本会議(最終日)
- ・市議会ホームページに年間予定を掲載しておりますが、正式な日程は、招集日前に開催される議会運営委員会において決定します。
- ・議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

傍聴について

・新型コロナウイルスの感染状況により、傍聴人同士の距離を保つていただくなど一定の制限を設けることがあります。

※基準日 令和4年9月30日

委員会議決報告

主な審査内容と結果をお知らせします。

総務委員会

にぎわい広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

結果 出席者全員一致で可決

中心市街地の

にぎわい広場の拡張

問 にぎわい広場の拡張となる部分はどこか。

答 拡張となる部分は、令和4年3月に芝生広場として整備された「駅西公園」と公園北側に面するアスファルト舗装で暫定整備された「駅西駅前広場」となる。

中心市街地のにぎわいを創出することを目的として、イベント等を開催する時期に限り、シテイプロモーション課が運営を行う。

各区画の1時間ごとの使用料

のほか、移動販売車等による出店として1店舗ごとに利用を可能にする店舗利用の使用料を新たに設定する。



福祉厚生委員会

コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

結果 出席者全員一致で可決

施設予約システムの更新によりオンラインでの予約等が可能に

問 予約方法の変更や使用料を還付できる期限の変更など、利用方法の変更についてどのように周知するのか。



答 各施設、広報・ホームページでの周知を行い、スポーツ施設の団体登録などをされている方には直接、通知することを予定している。

変更の理由は、令和5年1月から施設予約システムの更新に合わせ運用の見直しを図るため。更新に伴い、窓口でしかできなかった施設の予約等の手続きがスマートフォンなどからオンラインで可能となり、使用料も前払いではなく利用日当日に支払うことも可能となる。使用料の還付できる期限が利用日の3日前から7日前に変更となる。

文教建設委員会

歴史館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

結果 出席者全員一致で可決

歴史館等の入場料の改定

高校生以下は無料に

問 入場料を納付しなくてよい者を「中学生以下」から「18歳に達する年度末までの者」に対象を拡大する理由は。

答 歴史館とれきしるこまきは、資料等の展示を通じて、歴史を学ぶ学習施設でもある。本市が掲げる「こども夢・チャレンジNo.1都市宣言」や「小牧市教育大綱」の推進に向け、小牧で育った子ども達を中心に、小牧の歴史を興味、関心を持って学び、小牧への愛情を育んでもらいたいと考えている。

※歴史館とれきしるこまきの展示改装等を行う。改装後の両施設の一一般の入場料を現行の100円から200円に改定する。

予算決算委員会

令和3年度一般会計歳入歳出決算

結果 出席者賛成多数で認定
(賛成17名、反対3名、欠席2名)

〈総務分科会〉

救急搬送困難事案が増加

問 令和2年、3年の救急出動における救急搬送困難事案の件数と今年の状況は。

答 救急搬送困難事案(傷病者の搬送先が決まるまでに、医療機関へ問い合わせた回数が4回以上かつ救急隊が現場に滞在する時間が30分以上に及んだ場合)の件数は、令和2年が2件、令和3年が1件である。令和4年は、8月31日現在で12件あり、第7波に入って市内感染者が急増した7月、8月の2か月間で多くなっている。消防本部では、ホームページやSNSなどにより救急自動車の適正利用を呼び掛けている。



〈福祉厚生分科会〉

歯と口腔の健康づくりを推進

問 歯と口腔の健康づくり推進事業補助金の内容は。

答 令和3年4月1日から施行した「歯と口腔の健康づくり推進条例」の周知啓発を図る取組に対する補助金で、小牧市歯科医師会が開催した口腔がんについての講演会の開催に係る経費や周知のためのポスター作成などに要した経費に対して補助した。



〈主な取組事業〉

・「いきいき世代個別歯科検診」を80歳までに拡充。

※これまでは40歳～75歳までが対象

・「歯周病予防個別歯科検診」の健診年齢を引き下げ、20、25、30歳を加え、対象を拡充。
※これまでは35歳のみが対象

〈文教建設分科会〉

適切な業務分担と連絡調整で図書館利用者の利便性を向上

問 図書館業務委託について、市職員と委託職員の業務区分は。

答 市職員は、利用者サービスの総合調整に関することや施設の維持管理に関することなど図書館サービスの根幹を担う業務を担当している。委託職員は、日常的な利用者対応や図書館資料の管理に関する業務を担当している。レファンス業務は、基本的に市職員の業務としているが、簡易な資料案内、読書相談については窓口で委託職員が対応する。より良い図書館サービスを提供するためには、市職員と委託職員との連絡調整が非常に重要である。



令和4年度一般会計補正予算(第6号)

結果 出席者全員一致で可決

〈文教建設分科会〉

用水路改修と「岩崎清流亭の藤」の整備

問 「岩崎清流亭の藤整備基本計画策定委託料」と「文化財環境整備工事費」の内容は。

答 国が治水対策として進めている新木津用水路改修工事において、愛知県指定天然記念物「岩崎清流亭の藤」付近の用水路改修工事を令和5年度、6年度の2か年にわたり行う予定である。この工事に先立ち、支障物件となる藤棚を絡みついた枝を伐採して撤去する必要があるため工事費として計上する。

用水路改修後も引き続き、「岩崎清流亭の藤」が景観を取り戻し、地域の自然や風土、社会や生活に根差して文化財として親しまれるために、藤棚の設置方法や活用方法などの考え方を示す基本計画を策定するもの。

令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

結果 出席者全員一致で可決

〈福祉厚生分科会〉

国の財政支援期間延長に伴う傷病手当金の補正増

問 傷病手当金に係る状況と令和3年度及び令和4年度の支給実績は。

答 傷病手当金は、全額国の財政支援を受けて支給している。未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、国が財政支援期間を令和4年9月30日まで延長したことに伴い市も同日まで延長したことと、現在の感染者数の増加状況から、傷病手当金の申請数の増加を見込んだ。

令和3年度は支給件数30件(支給額124万5750円)、令和4年度は、8月末現在で支給件数25件(88万4938円)である。



山下乡長の3期にわたる市政



山下乡長
舟橋 秀和



動画をチェック!

問

次の①～④について問う。①3期目も残り5か月となるが、これまでの成果をどのように捉えるか。②コロナ禍における市政やまちづくりへの影響は。③現在の多選自粛への考えは。④多選だけでなく総合的判断が必要だが、4期目続投の考えは。

答

①市長就任以来、「改革と創造の市政」「チャレンジする市政」を旗印として、安全・安心で、持続可能な、魅力と活力にあふれる夢ある小牧市の実現のため、健全財政を維持しつつ、着実にかつスピード感をもって事業を進めてきた。②様々な事業が中止等を余儀なくされ、地域でも絆を深める事業が停滞し、培ってきた支え合いの基盤が揺らぎかねない状況に陥っているなど、影響は甚大である。③一定の期間で市長に相応しい方にバトンタッチすることが市の活力を維持することにつながるの思いは現在も変わらない。大事なことは、市政が停滞や硬直化に陥らず、高い問題意識とスピード感をもって改革・改善をし続ける活力を失わないこと。④コロナ禍で傷ついたまちづくりを回復し、再び軌道に乗せていくことは大変重要。次期市長選挙については、皆様の意見を伺い、市の状況を総合的に検討した上で、然るべき時期に判断したい。

「子ども家庭庁」創設等に伴う市の取組



公明党小牧市議員
稲垣 衿子



動画をチェック!

問

①児童福祉法の一部法改正による子育て世代包括支援センターの今後の運営を問う。②ヤングケアラー支援を問う。③成人の生理の貧困対策への継続を問う。④生理用品の無料配布機器導入の考えを問う。

答

①本市では、既に子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を一体化した組織となっているが、これまで果たしてきた機能・役割を維持しながら、新たに市町村の事務に位置付けられた事業に対応できるよう、統括支援員を中心に児童福祉と母子保健の一層の連携強化を図り、必要な支援に繋げていきたい。②今後、子育て世代包括支援センターに専門知識を有するヤングケアラーコーディネーターを配置し、関係諸機関との連携や相談体制の構築に繋げていくことを検討している。③窓口相談などで、経済的困窮や家庭環境に問題がある場合などは、数に限りがあるが、生理用品を配布できるよう準備を進めている。④すでに複数の自治体で導入実績もあるため、先進事例を調査し、効果を見極めた上で多世代交流プラザに順次導入できるように検討していきたい。



小牧山城の整備



小牧市議員
小川 真由美



動画をチェック!

問

早急な対応を求める。

①五段坂は、現在くぼみや凸凹が激しく危険な箇所がある。今後の整備を問う。②北側園路は雨が降った後に自転車等の轍の跡が残り危険である。改善の所見を問う。③東側園路の照明灯が切れている。修繕の状況を問う。④徳川義親氏の銅像移設と、銅像下の花崗岩は織田信長公築城当時の石垣の一部でとても貴重な岩だが、今後の整備予定を問う。



答

①くぼみに碎石を敷き転圧をかけるなどの補修工事を、台風の時期が落ち着いたらとこで行う。②今後、土系舗装の施工について文化庁や愛知県と協議していく。③大雨による漏電が原因で照明灯が切れるため、漏電箇所が特定でき次第、修繕を行う。④徳川義親氏の銅像は、歴史館展示改装に合わせ1階に移設する。銅像下の花崗岩は、令和3年度から5箇年かけて行っている小牧山山頂部の史跡整備の中で、信長が築いた石垣の一部として整備していく。また、この花崗岩を江戸時代初期に名古屋城の築城にあたって持ち出そうとした史実等について、歴史館の展示等でPRしていく。

防災・減災の取組



公明党小牧市議員
星 熊 伸 作



動画をチェック！

問

①罹災証明書発行のオンライン化の考えについて伺う。②マイ・タイムラインのデジタル化について伺う。③市の公式LINEを使って、防災情報を一覧的に表示できるような仕組みを構築・検討できないか伺う。④避難所となる小中学校の体育館への空調設備の設置について考えを伺う。

答

①マイナポータルの「ぴったりサービス」を活用した罹災証明書の交付申請を、令和5年4月から実施できるよう事務を進めている。②協定を締結するヤフー(株)の防災速報アプリにマイ・タイムライン作成等の新機能が追加されたため、そのアプリを周知啓発し、デジタル化の普及を図る。③LINEトーク画面の下部に表示されているメニューは、開くたびにユーザーの目に触れ、画面から情報にアクセスできることから、防災情報の提供の充実を図るべく構築を検討していく。④避難所となる体育館への空調機の設置には多額の費用がかかるが、近年の夏の厳しい暑さで、教育活動における必要性も高まっているため、施工方法等を研究し、できるだけ早く、設置に向けて前向きに検討していきたい。



市民の安全・安心を守る防災



牧 政 会
鈴 木 裕 士



動画をチェック！

問

災害に対する備えは、常日頃から様々な見直しが必要であり、地震に対する市の取組について
①避難所の初動体制について伺う。
②避難所運営について伺う。
③外国人に対する防災について伺う。

答

①震度5弱以上の地震で、職員が避難所に駆け付け地域の方々と協力して開設・運営。所管職員が参集できない場合は全庁的に避難所運営体制をとる。今年度の防災訓練等で地域の方々が主体となり避難所の開設・運営ができるよう訓練を行う予定。各種機会をとおしてその必要性を周知していく。②コロナ対策として消毒液等感染対策用資機材を避難所に配備。令和2年8月に策定したコロナ対策用の避難所開設・運営マニュアルに基づき3密回避や換気等感染防止対策を実施していく。③避難所生活で最低限必要となる項目をイラストと6か国語で表示した「お知らせ絵カード」を配備。災害時に目印となるバンダナを着用した外国人支援ボランティアに外国人避難者を支援していただく予定。今後より多くのボランティアを育成し支援を充実していく。



原川流域の治水対策



牧 政 会
河 内 伸 一



動画をチェック！

問

原川は、市の中心部を流れることから、浸水被害による影響が大きく、特に小牧原地区では浸水被害が度々発生している状況である。①整備計画と整備状況を伺う。
②今後の整備予定を伺う。③宮西橋付近の対策を伺う。

答

①原川の整備計画は、愛知県により平成19年度に策定された新川圏域河川整備計画に基づき、河川整備が進められている。整備状況は、愛知県により平成23年度より最下流から河道拡幅整備が進められ原川2号橋の手前まで整備が完了している。②愛知県では当面の整備区間を最下流から原川2号橋までとして整備を進めている。現在は、原川2号橋を含む残区間の整備に向け、占用物件の移設検討を行っており、その上流区間の整備については、道路との交差や家屋の連坦地区の整備となり課題も多いため、今後の事業の進め方を検討している。③被害軽減対策として、適正な河道断面の確保や良好な機能維持が図られるよう努めており、昨年度、護岸補修工事が実施された。最も効果的な対策は河川整備であるため、愛知県に早期の河川整備を要望していく。



公立保育園における土曜日の共同保育実施



無会派
安江 美代子



動画をチェック

問

①土曜日だけいつもと違う保育園で、知らない保育士・知らない子ども達と過ごすことが子どもの負担になるとは考えなかったのか問う。

②根本問題は、保育士不足である。3人を保育するの5人の保育士の配置は、非効率だから子どもには我慢してもらい保育士の働き方を優先するということだ。子どもの最善の利益が守られない共同保育は、中止すべきだ。見解を問う。

答

①メリットは、保育士の休暇の取得につながることで、園児は集団での保育が可能になること。デメリットは、いつもと異なる保育園を利用することになり、園児はなじみのない保育士とのかかわりで一時的に不安になること。現時点では実施の効果は高いと判断した。②保育士確保をすることが重要な課題である。保育士の離職率を下げ、やりがいをもって引き続き保育業務に励んでいただける保育環境を確保する。保育士の負担を軽減し、保育体制を確保することが、安定的な保育の継続、保育の質の向上につながり園児や保護者の保育への信頼感や満足感の向上につながると考えている。



学校給食



無会派
山田 美代子



動画をチェック

問

①7月5日に実施されたユニバーサル給食の実施までの過程を問う。②オーガニック給食について本市においての導入の考えを問う。

答

①本市のユニバーサル給食は、食物アレルギーがある児童生徒もみんなと一緒に食べられる給食として、食物アレルギーの原因となる特定原材料等の28品目を除去した給食で、本市では7月5日に初めて実施した。栄養教諭等で食べやすいように味や見た目を協議・工夫して献立を作成し、全児童生徒に周知を図り、喫食の可否を保護者に確認して実施した。②有機米や有機野菜を使用した学校給食は、現在一部の自治体で取り組まれているが、その多くは比較的児童生徒数が少ないことや、その地域で有機栽培された農作物が比較的入手しやすいなどの環境にある自治体を実施しているようである。本市は、1日あたり約1万3600食の学校給食を提供しており、基本的には、この大量の食数において安定供給ができ、価格も条件を満たすことが可能となれば、理想である有機米や有機野菜の提供をしていきたいと考えている。



行政と旧統一教会等との関係



無会派
諸岡 英実



動画をチェック

問

7月の参院選の最中に起きた安倍元総理暗殺事件。靈感商法や巨額献金の強要などで違法・不法行為と認定されてきた旧統一教会と政治家との関わりが明らかになった。この問題は、自治体運営にも影響を及ぼしている。本市と当該関連団体の接触の有無、市長と過去3回の市長選挙における協力等の有無、今後の対応について伺う。

答

過去3年間に市及び教育委員会が旧統一教会及び関連団体等が主催する行事等に対し後援・祝電を出した実績及び行事への出席・挨拶を行う等の接触について、保存文書等関係諸帳簿を確認した結果、該当事案はなく、これらの団体から過去5年間の寄附や寄贈にも、該当事案はなかった。市長自身の政治活動では、これまで当該団体や関連団体との接点はなく、個人的な付き合いもないため、これまでの選挙で協力を得たことはない。反社会的行為が問題視される団体と政治家等が関わりを持つのはどうかという指摘は当然であり、政治家はより慎重であるべきと考える。仮に今後接触するような事案が生じた又は発覚した場合、不適切な事務処理の取扱いに照らし、市民への影響等を勘案し、場合によっては公表等の措置を講ずる。

人口減少対策



絆こまき

小沢 国大



動画をチェック

問

今年に入り少子化がさらに加速している。2022年の1年間を通じた出生数は過去最少を更新する可能性もある。本市として今一度人口減少に歯止めをかける為に次の点を問う。

- ①人口動態について問う。
- ②少子化対策について問う。
- ③晩婚化について問う。



答

①令和4年の推計値と実績値を比較すると、実績値が推計値を下回っている。主な要因は、外国人市民がコロナ禍の入国制限などの影響を受けたことによるものと考えられる。②「第2期小牧市子ども子育て支援事業計画」を着実に推進することが、本市の誇る子育て支援が充実している姿を一層高め、結婚や出産・子育てに関する希望がかなう社会の実現とともに、少子化対策につながるものと考えている。③結婚を望む男女に出会いの場を提供する事業を支援するため、「婚活支援事業費補助金」を設置している。人口減少対策は、本市だけでなく、国全体として取り組む必要がある。経済的理由で出産を諦めることがないよう経済的支援について、国がもっと踏み込んで対応していただくよう、全国青年市長会を通して国に対し国家の最優先課題に取り上げるよう申し入れる。

防災・減災対策



無会派

谷田貝 将典



動画をチェック

問

台風が日本横断し各地で被害が起き、またゲリラ豪雨で道路冠水した。パキスタンでも国土3分の1が浸水する大災害が起きたが、東海・東南海・南海大地震も必ず起きると言われており予断を許さない。①帰宅困難者の対策を問う。②空き教室等を利用したペットの避難について問う。③若年層や女性の消防団への加入促進について問う。

答

①災害時には帰宅困難者を指定避難所で受け入れることを市ホームページ等で周知している。小牧駅周辺に帰宅困難者が発生した場合、協定を締結する東春信用金庫本店のホールを一時避難所として利用させていただく。徒歩帰宅者の支援としてコンビニ等、県の支援ステーションを周知していく。②避難所では共同生活をするこゝとなり、多くの方々の理解が必要不可欠。使用できる部屋の数等によって、空き教室等の使用等が考えられ、先進自治体を参考に調査・研究を進めていく。③若い世代の人材確保は重要な課題であり、イベント等を活用して男女を問わず加入促進を行っている。本年度は小牧工科高校の文化祭で啓発活動を行う予定であり、今後も引き続き人材確保に努めていく。



市外からの在勤・在学者の災害時避難所等対応



無会派

野々川 嘉則



動画をチェック

問

①防災ガイドブックには、在勤・在学者が被災した場合の記載がないが、どのように考えているのか伺う。②市内企業に対しどのような周知・啓発を行っているのか伺う。③市内高校に対してはどのような周知・啓発を行っているのか伺う。

答

①防災ガイドブックは市民一人ひとりが災害に対して正しく理解し、適切な備えを進めていただくために作成しており、市外からの通勤・通学される方への記載はない。しかし、帰宅困難者になる可能性があるため指定避難所での受入れや一時避難所等の対策を進めている。②災害時における従業員の安全確保は労務管理の基本であるが、地域防災計画で企業防災の促進として事業継続計画の策定や運用を定め、相談窓口の案内等を行っており、あわせて、帰宅困難者対策の点から「むやみに移動を開始しない」基本原則を市ホームページ等で周知している。③県教育委員会が策定した「地震・防災の手引」に基づいて、災害の状況に応じた適切な判断や対応をとるよう、生徒や教職員に県が周知・啓発を実施している。



その他の質問

- 第26回参議院議員通常選挙 (小川真由美)
- サニタリーボックスの設置 (星熊 伸作)
- 民間保育園への公私間格差是正 (安江美代子)
- 旧図書館解体工事 (山田美代子)
- 保育士・保護者ともに軽減できる保育の負担 (諸岡 英実)
- こまきこども未来館 (小沢 国大)
- 児童クラブの駐車場 (小沢 国大)
- 安心・安全・安定した市民の足の確保 (野々川嘉則)

行政調査報告

議会運営委員会

(◎)木村 哲也、○舟橋 秀和、小川 真由美、加藤 晶子、船橋 厚)

委員外議員

(澤田 勝巳、長田 淳、稲垣 守)

7月21日(木) 稲沢市・岩倉市

議案質疑の方法

目的・理由

本会議における議案質疑について、現在の実施方法を見直すため、稲沢市議会と岩倉市議会の運営方法等について調査し、一問一答方式での議案質疑の実施について知見を得るため。

視察項目概要

● 実施方法

《稲沢市議会》議案質疑の機会は2回あり。提案説明後と一般質問の際に併せて質疑を行うことができる。
《岩倉市議会》議案質疑の通告制や時間制限がないため、かなりの時間を要したことがある。

意見・考察

議案質疑の通告制の維持と導入する際にはこれまでの実績を踏まえ、質疑時間の制限などルールを設ける必要があると考える。



ユニバーサル給食を試食しました。
(令和4年10月11日)



ユニバーサル給食とは、特定原材料7品目およびそれに準ずる21品目を除去した給食で、議員からの一般質問を受けて実施されることとなりました。

市議会からのお知らせ

◆2月1日号議会だより表紙写真募集

〈募集する写真について〉

○テーマ 市民の元気が伝わるもの等

○応募期限 1月10日(火)まで。

○提出先 小牧市議会事務局

電話 (76) 1168・1169

FAX (76) 0360

Eメール gikagiji@city.komaki.lg.jp



〈注意事項〉

○応募は、市内在住・在勤・在学の方のみです。

○応募写真は、広報広聴委員会で誌面構成を考慮し、1枚掲載いたします。(選考結果の報告はいたしませんのでご了承ください)

○応募写真・提出者の氏名・連絡先・撮影日・撮影場所をデータで提供してください。なお、著作権は市議会に帰属します。

○被写体に人物、会社、個人の所有物などが入る場合は、その旨了承を得た上で、応募ください。

○令和4年11月1日から1月10日までに撮影された写真であること。

YouTubeによる 議会中継



YouTubeで
議会中継を視聴
することができます。

編集後記

議会だより11月1日号をご覧いただきありがとうございます。とつとつございます。

今号より広報広聴委員会が新たなメンバーとなり、委員一同決意を新たにやり組んで参りたいと思います。

また、特筆すべき200号を迎えることができましたことは、ひとえに市民の皆様にお支えいただいた賜物であり、衷心より御礼申し上げます。

今後とも定例会の報告や議会活動を市民の皆様にはわかりやすくお伝えするための情報発信ツールとして、読みやすい誌面づくりに取り組んで参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

広報広聴委員会
委員長 星熊 伸作

